群馬大学中央図書館ギャラリー展示

追悼 星野富弘詩画展

今年４月28日に逝去された、本学教育学部卒業生で詩画作家の星野富弘氏を偲び、2012年に群馬大学医学部附属病院に寄贈された詩画作品の中から11点を展示します。また、在学当時の貴重な写真や、図書館所蔵の著作も併せて展示します。見る者の心を打つ詩画や優しい文章に、ぜひ触れてみてください。

「てっせん」　富弘美術館提供

《展示作品》

沈丁花	小さな実（ぐみ）
美しい今	れんげつつじ
てっせん	春（さくら）
桐の花	野ばら
たんぽぽ	チューリップ
くちなし	

星野富弘氏
プロフィール

1946年、群馬県勢多郡東村（現みどり市東町）に生まれる。群馬大学教育学部卒業後、中学校の教諭になるが、クラブ活動の指導中に頸髄を損傷、手足の自由を失う。入院中、口に筆をくわえて文や絵を書き始める。1982年高崎で「花の詩画展」を開催以降、全国各地、また海外でも開催される。1991年、群馬県東村に富弘美術館開館。2006年、群馬県名誉県民。2011年、群馬大学特別栄誉賞。2024年4月28日逝去。詩画やエッセイの著書多数。

入場無料

期　間

2024. 7/2[火]～8/30[金]

中央図書館の開館時間はホームページをご確認ください。
※休館日：8/10～8/18、8/24、8/25

会　場

群馬大学中央図書館１Ｆギャラリー

前橋市荒牧町4-2（群馬大学荒牧キャンパス内）
※お車でご来場の方は、当日に本学正門前守衛所にて入構許可証を申請してください。

お問い合わせ　群馬大学中央図書館　TEL.027-220-7185